

健康のかけはし

大田病院の「理念」

私たちの病院は

- ①だれでも安心してかかれる病院
 - ②心の通いあう、あたたかい病院
 - ③地域の人々と共に歩む病院
- であることをめざします。

No.89

大田病院

2025年 10月 1日

〒143-0012 東京都大田区大森東4-4-14

☎ 03-3762-8421 発行責任者 杉山 耕佑

大田病院は基幹型
臨床研修病院です



大田病院健康まつりを開催します

この度、大田病院健康まつりの事務局長となりました城南保健生協専務理事の伊藤です。城南保健生協は、日頃より大田病院と連携しており、年に1度「健康まつり」を開催してきました。2019年10月の開催を最後に、コロナ禍の影響を受けて開催出来ずにいましたが、この度、6年ぶりに「大田病院健康まつり」と名称を変更し、10月26日に大田病院駐車場と大田歯科の駐車場、施設などを利用し開催することが決定しました！

コロナ前の健康まつりはたくさんさんの民主団体が実行委員会に入り、当日は4000人を超える来場者で毎年大型恒例行事として盛り上がっていました。コロナ禍を堺に、当時中心を担っていた南部生協が統合するなど、健康まつり開催の機を失っていました。その一方で、蔓延する新型コロナウイルスの影響で地域の交流の場がたくさん失われていく中で、地域や職員から「健康まつりを復活させて欲しい！」とたくさんさんの声をいただき、なんとか開催したいという思いで、大田病院の杉山事務長に相談し、4月から城南三法人主体の実行委員会を開催しています。

今回は大田病院の駐車場を活用しての「健康まつり」ということで、これまでの規模からしたらコンパクトになりますが、城南三法人が主催となる新しい形態での開催になります。子ども向けのイベントや、無料健康チェック、産直野菜の販売など、色々企画をしておりますので、ぜひとも多くの方にご来場いただけたらと思います。

各種予防接種について

VPDという言葉をご存じですか？“Vaccine Preventable Diseases”の略で、「ワクチンで予防できる病気」という意味です。インフルエンザや肺炎球菌、带状疱疹、麻疹、風疹などがこれにあたります。もしVPDにかかると症状が辛いだけでなく、命にかかわることや後遺症が残る場合もあります。予防接種により予防できるならそれが最善の策です。VPDに対して免疫をつけ、ご自身の感染・発症・重症化を防ぐだけでなく、多くの人が予防接種を受けることで結果的に予防接種ができない人や抗体がつかない人をVPDから守ることもできます。

大田区では助成により自己負担が少なく予防接種を受けることができます。10月からはインフルエンザとコロナの予防接種が始まります。高齢者には肺炎球菌や带状疱疹ワクチンもおすすです。助成は年度によって異なります。大田区からのお知らせを確認の上、ぜひ大森中診療所に受けに来てください。

大森中診療所 副看護師長 佐々木 有紀

予防接種

*予約制です。お急ぎの場合はお問い合わせください。 *下記料金は1回の接種料金です（ワクチンによって接種回数は異なります）。

- 中学生
 - ☆インフルエンザ予防接種（大田区助成あり）…… ¥1,850
 - ※小学生以下の予防接種は実施していません。
- 大人（高校生以上）
 - ☆MR（風疹・麻疹）…… ¥9,700
 - ☆おたふく（ムンプス）…… ¥6,800
 - ☆日本脳炎…… ¥7,700
 - ☆沈降15価肺炎球菌結合型ワクチン「バクニュバンス」…… ¥12,300
 - ☆破傷風トキソイド…… ¥5,300
 - ☆带状疱疹「シングリックス」DPT-IPV-Hib（5種混合）…… ¥22,000
- ☆インフルエンザ予防接種（大田区助成なし）…… ¥3,850
 - ☆インフルエンザ予防接種…… ¥3,850
 - ☆水痘（みずぼうそう）…… ¥8,800
 - ☆肺炎球菌「ニューモバックス」…… ¥9,000
 - ☆肺炎球菌「プレベナー」（PCV20）…… ¥12,000
 - ☆ビームゲン（B型肝炎）…… ¥6,600
 - ☆ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ…… ¥20,000
 - ☆RSウイルス「アレックスビー」…… ¥27,500

被爆から80年目の年に開催された原水爆禁止世界大会に初めて参加し、かけがえのない経験をさせていただきました。大会初日、被爆者の方々から直接お話を伺い、心が震えました。原爆が投下された当時の様子を克明に語ってくださる言葉は、当時の情景を鮮やかに想像させ、原爆の恐ろしさを肌で感じました。同時に、この悲劇を二度と繰り返さないために、私たちが何をすべきかを深く考えるきっかけとなりました。被爆者の皆様が高齢となる中、この貴重な証言をいかにして次の世代へ語り継いでいくか、その使命を強く感じています。

「非核平和の日本とアジア」分科会で得た学び

2日目に私は「非核平和の日本とアジア」分科会に参加し、日本、アメリカ、フィリピン、韓国の代表の方々の考えに触れることができました。特に印象的だったことが2つあります。1つ目は、元米軍大佐で元国防省官僚という経歴を持つアメリカの代表の方が、冒頭で日本への原爆投下について謝罪されたことです。自国の政策に疑問を抱き、平和のために退職するという決断は、並大抵のことではないはずです。その強い信念と行動力に、深い感銘と尊敬の念を抱きました。2つ目は、フィリピンの代表の方の「中国はフィリピンの敵ではない」という言葉です。フィリピンは長年、中国を敵と見なす傾向にありました。しかし、フィリピンは多数存在する米軍基地は、中国を包囲する戦略的な位置にあり、実は米国こそがフィリピンを侵略している存在だという鋭い指摘は、物事の本質を見抜くことの重要性を教えてくれました。

若い世代の活動と今後の決意

大会を通じて、これまで漠然としていた原水爆の問題が、より身近なものとして感じられるようになりました。最終日には見た国の高校生平和大使たちの活動報告は、私よりも若い世代が真剣に核廃絶を求めて行動している姿に、大きな感銘を受けました。参加しなれば知ることができなかった事実や、肌で感じることでできた感動は、私の心に深く刻まれています。この経験を胸に、今後も平和への思いを新たにし、自分にできることを探していきたいと思います。



リレートーク

医事課 宮田 裕次



医事課で勤務して3年目になります、宮田です。私の最近の週末の習慣になっているのが、蒙古タンメン中本の「北極10倍」を食べに行くことです。見た目は真っ赤で、スープの色だけで舌が覚悟を求められる迫力があります。一口目をすすれば、辛さが舌全体を突き抜け、思わずむせそうになります。ただ辛いだけでなく、味噌の深いコクや野菜の旨味がしっかり感じられるのが、このラーメンのすごいところです。後でちょっと体に悪そうだなと思いつつも、美味しさに負けて、ついスープまで飲み干してしまいます。完食したときの幸福感はやっぱり特別で、汗と辛さの刺激が混ざった独特の達成感を味わえます。週末にこの北極10倍を食べに行く時間は、辛さへの挑戦でありながら、自分への小さなご褒美のような感覚にもなっています。初めて挑戦する人は覚悟が必要ですが、味の深みと辛さの刺激を同時に楽しめる一杯です。

次回は、放射線科の高橋課長です。

通所リハビリ作品展

利用者さんの作品です。
院内に飾っていますので見に来てください

